

福祉施設の現場における感染予防セミナーの開催

一般社団法人 日本福祉感染予防協会

〒544-0001 大阪府大阪市生野区新今里4-6-5

助成事業の概要

実施目的

介護職や保育職が中心の福祉施設では、感染予防の専門家がおらず、その対策がなされていません。厚生労働省では、感染予防の国際基準である「CDC（米国疾病予防管理センター）ガイドライン」に基づいた「高齢者介護施設における感染対策マニュアル」を発行していますが、その存在はほとんど知られていません。

そこで、福祉施設の現場における感染予防を促進することを目的に、施設スタッフ向けの研修会を開催します。

内容

日時：

①2019年11月12日（火）13:30～16:00

②2020年6月15日（月）13:30～16:00

場所：

①国労大阪会館会議室大

②大阪市中央区民センターホール

参加者数：①85名、②43名

講演内容：講師2名による講演を行った。

浜松医療センター副院長兼感染症内科部長、日本感染症学会評議員、矢野邦夫先生による「福祉施設における感染対策」

福祉住環境コーディネーター、小森光公氏による講演「施設における感染対策としての清掃」

事業の成果

日社済様より助成していただき、感染予防の専

門家である講師をお招きし、初めて大規模なセミナーを開催することができました。

2回のセミナー開催により、延べ128名の方に受講していただくことができました。

■1回目のセミナー

2019年11月12日のセミナーでは、福祉施設にとって初めて行われる感染予防セミナーということで非常に関心が高く、定員を超えるお申込みをいただきました。

当日は、一部キャンセルもあり85名の受講でしたが、アンケート調査では、68名の方が「大変良かった」又は「良かった」（回答数69名）と回答され、感想欄にも9割の方がコメントをくださるなど、満足度の高いセミナーとなりました。

なお、感想欄には、「内容の濃いセミナーに参加できて大変勉強になった。」「持ち帰ってみんなに発表したい。」などといった声が多数ありました。

■2回目のセミナー

当初は、2020年3月16日に企画をしていましたが、政府の新型コロナウイルス感染対策専門家会議による「不要不急の集まりを避ける」という方針に基づき、6月15日に延期しました。

6月15日のセミナーでは、大阪府による方針「感染拡大防止の取り組み」に基づき、人数を制限して行うこととなったため、2月初旬に申込みくださった方のみでの参加となりましたが、43名の方に受講いただき、アンケート結果も前回同様、満足度の高いセミナーとなりました。

■まとめ

福祉施設では、高齢者や子どもが利用者であるケースが多く、高齢者や子どもは感染しやすいうえに、感染すると重症化し命に関わることもあります。

特に、2020年の年明け早々から流行した新型コロナウイルスでは、世界中において多数の方が命を落とされたり重篤な後遺症が残ったなどという発表もあり、感染予防の重要性を私たちも改めて感じました。

当該事業の実施により、福祉施設に従事される皆さまに感染予防の正しい知識を学んでいただくことができ、インフルエンザや新型コロナウイルスなど様々な感染症から、セミナー参加者、福祉施設利用者、ご家族などを守ることにつながりました。

■成果の広報・公表

当法人のホームページにて、セミナーの周知や報告を随時掲載しました。また、この事業成果レポートを元に、成果やアンケート結果、日社済様より助成していただいている旨などを、写真を交えてホームページにて報告する予定です。

■今後の展開

2020年の年明け早々から流行した新型コロナウイルスでは、どう感染予防を行えばいいのかが分からない方も多く、マスクの取り合いや自粛警察など、日本中に混乱を引き起こしました。

こういった不幸が起きないように、私たちの活動の重要性を改めて感じました。

私たちは、今回の実績をもとに、今後は助成に頼らず自分たちの力でセミナーを開催していき、感染予防の啓発に引き続き努めていきます。

また、今回、人数制限をしたことにより受講で

きなかった方々にも受講の機会を作り、日本において感染予防できる施設・人を増やしていきます。

そして、インフルエンザや新型コロナウイルスなど様々な感染症から、セミナー参加者、福祉施設利用者、ご家族などの多数の方を守っていきたいと考えます。